資料1

介護保険運営協議会 令和7年11月12日 高齢支援課·介護保険課作成

第10期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(令和9~11年度) の策定スケジュールについて

高齢福祉・介護保険事業は、現在第9期の「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき事業を実施しています。

現計画が令和8年度を以って終了することから、令和9年度以降の計画となる第10期計画(令和9~11年度)の策定に向けた作業を進めており、その進捗状況と今後の策定スケジュールについて報告するものです。

1. 計画の位置づけ

本計画は老人福祉法の規定に基づく「市町村老人福祉計画」と、介護保険法の規定に基づき3年を1期とした「市町村介護保険事業計画」を一つにまとめたものとして策定します。

本計画は、「第六次多摩市総合計画」のもと「多摩市地域福祉計画」の関連計画(個別計画)と位置付け、高齢者の総合的・基本的計画として策定します。

2. 第10期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 (令和9~11年度) の方向性

本計画は、地域包括ケアシステムの充実と地域共生社会の更なる深化を実現していくことを目的に、 市民や団体、事業所や地域がつながり、様々な立場で役割を担いながら取り組みを進められるよう、 目指すビジョンを明確に示すため、介護保険や介護予防事業に止まらず、地域支援事業や多摩市の独 自施策等を含め検討を進めるとともに、計画の策定にあたって新たに以下の取り組みを加えて計画を 策定していきます。

- ① ロジックモデル※を活用し、成果指標となる事業と目標値について見直しを含めた検討を進める。
- ② 地域ワークショップ等を開催し、市民の声を丁寧に集めるとともに、集めた声を基に地域分析を行い、地域ごとの特徴や実態を計画に反映させる。

※① ②の具体的な実施方法については、協議体等の意見を伺いながら現在検討を進めています。

※ロジックモデル:ある施策がその目的を達成するに至るまでの論理的な因果関係を体系的に図式化したもの 【例】フレイルを理解する→セルフマネージメントができる→フレイルリスクが低下する→健康寿命が延伸

3. 計画改定に向けた検討の場

(1)多摩市介護保険運営協議会

- この協議会は市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し市長に答申する。
 - 市の介護保険事業計画の運営に関する事項
 - 介護保険サービスの質の向上に関する事項
 - ・市の介護保険に関する施策の実施状況その他介護保険に関する施策に関する事項

(2)地域ワークショップ(2回程度予定)

地域ごとの特徴と実態を踏まえ、その内容を可能な限り反映させた計画とする。

(3) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画改定案策定のための会議体

第10期計画策定に当たって、第9期計画策定時と同様に、既存の会議体などから、広く意見聴取 し、計画策定を行う予定。

(4) 多摩市高齢者保健福祉計画·介護保険事業計画改定案策定委員会

- この委員会では、計画の改定案の策定に関することを検討する。
 - ・委員構成:高齢施策関係課の課長級

4. 高齢者実態調査について

高齢者実態調査は以下の3調査により構成されており、高齢者や介護者のニーズや状況の他、事業者のニーズ等を把握し、その調査結果を計画改定の資料として活用するものです。

なお、回答方法にロゴフォームも活用することで回収率の向上にも取組みます。

・たま広報 令和8年1月20日(火)

・公式ホームページ 令和8年1月16日(金)

· 実態調査 簡易分析値 報告 4月中旬

①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査目的	要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用	
	し、地域の抱える課題を特定する資料とする。	
調査対象	調査対象 65歳以上(要介護認定者(要介護1~5)を除く)を4,000人無作為で抽出。	
設問	厚生労働省が示した項目(約60項目)と市独自項目	

②在宅介護実態調査

調査目的	介護保険サービスを利用しながら在宅で生活をされている要支援・要介護認定者と、その介	
	護者の生活状況、保険サービスの利用実態やニーズを把握して計画策定の資料とする。	
調査対象	在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受け、既に介護保険サービスを利用されている	
	方(1,500人)とその介護者	
設 問	厚生労働省より示された在宅介護実態調査(24問)+市独自5問程度	

③介護保険事業所調査

調査目的	介護保険サービス事業所の運営状況、運営上の課題や今後の事業の展開意向等を把握し、介	
	護サービスの提供見込量や事業・運営上の課題を把握して計画策定の資料とする。	
調査対象	市内介護保険サービス事業所 全181事業所 (R7・11・1現在)	
設 問	多摩市の独自調査(約40問)	

5. 国の計画改定スケジュールと市スケジュール(案)

年	月	国	市
令和7年	8月	各種調査等に関する説明会	
		(動画配信、資料送付)	
令和8年	1月~2月		実態調査実施 (1/16~2/6 予定)
	3月	計画に関する基本的な考え方を提示	
	4月		実態調査 簡易分析値 報告
	5月~6月		地域ワークショップ(1・2回目)
	8月		素案の検討開始
	8月~10月	基本指針(案)の提示	策定委員会開催 (2回程度)
	12 月		素案策定、パブリックコメント実施
令和9年	1月	報酬改定率等の係数を設定	\
	2月		パブリックコメント回答公開、計画策
			定案の最終確認・決定
	3月		計画書印刷

【参考】第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(令和6~8年度)の検討経過

(1) 多摩市介護保険運営協議会(令和4年度~6年度にかけて5回開催)

開催日	主 な 内 容
R 4年 11月	第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定について
(書面開催)	第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けた
	多摩市高齢者実態調査について
R 5年 8月	「高齢者実態調査」の素集計について報告
	第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画素案策定の経過等の報告
11月	第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画素案について
12月	第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画素案について
	(素案への意見を提出依頼)
R 6年 1月	第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に対する答申書について

(2) 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画改定案策定のための会議体

第9期計画策定に当たり、高齢支援事業及び介護保険事業に関わる既存の会議体等や関係職員 から広く意見を聴取した。

意見を聴取した既存の会議体

- ○地域包括支援センター運営協議会
- ○在宅·医療介護連携推進協議会
- ○認知症施策推進協議会
- ○生活支援体制整備事業 第1層協議体「まるっと協議体」
- ○ネットワークオレンジの会
- ○一般介護予防事業評価委員会
- ○介護保険事業者連絡会
- ○施設長会

(3) 多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画改定案策定委員会(令和5年度に2回開催)

開催日	主な内容
	○計画策定の概要について
令和5年10月	○介護保険制度改正の主なポイントについて
	○計画素案について
11月	○第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(素案)について